

令和4年度第2回府中市地域公共交通協議会の指摘事項の反映

| No | 該当ページ | 指摘内容 | 計画書への反映 |
|----|----------------------|--|---|
| 1 | 31ページ | 31ページの課題2について、市中心部だけではない多様な目的地への回遊性も重要という議論があったので、「移動ニーズの多様化に合わせた～」という表現の方がよい。 | 課題の文言を指摘のとおり修正。 |
| 2 | 32ページ | 32ページの課題4の箇中、「駅まで歩きや自転車で行くのが大変になる」距離について、徒歩は300mでよいが、自転車で300mというのは違和感がある。 | 「自転車」の文言を削除するほか、日常生活圏域内の課題であることが分かる内容に修正。 |
| 3 | | 課題4は日常生活圏内の移動の課題で、駅から鉄道に乗って移動する際の課題ではないため、「駅まで」という表現は見直した方がよいのではないかと。 | 「駅まで」という文言を削除するほか、日常生活圏域内の課題であることが分かる内容に修正。 |
| 4 | 68ページ 69ページ ほか | 目標2 行動目標、には事業2ではなく事業3や17が紐づくように思えるなど、施策・事業の整合性を要確認。 | 目標2の行動目標に紐づく階層と施策・事業を修正。 |
| 5 | 72ページ | ネットワーク再編計画を3年かけて策定していくことになるが、その位置づけがされていない。 | 事業1～3を72ページにまとめたうえで、73ページに「地域公共交通ネットワーク再編計画の検討として」、計画の位置づけ、趣旨、事業の実施基準、ちゅうバスの運賃体系に関する記述などを記載。 |
| 6 | 72ページ | 事業2について、再編を検討する際は使われ方を想定することになり、使われ方は料金によって変わるため、再編と料金設定はセットで考える必要がある。事業2の箇所などに記載してもよいのではないかと。 | |
| 7 | 72ページ 74ページ | 事業1と事業5について、具体的に何を行う事業なのか分かりづらい。今後のネットワーク再編計画を策定する際に具体化するのだと思うが、本計画にももう少し具体的に記載した方がよい。 | |
| 8 | 73ページ ほか | 「再編により交通不便地域が発生しないよう、新たなモビリティの導入可能性についても・・・」のように、検討の幅が制限される表記とならないよう留意すべき。 新たなモビリティ」「新たな移動手段」「MaaS・自動運転・オンデマンド交通」などの文言の整理が必要。 | 72ページに記載していた「再編により交通不便地域が発生しないよう」をけずり、「新たなモビリティ」を「新たな移動手段」に修正。 文言は全体を通して「新たな移動手段」に統一し、「新たな移動手段」を既存の移動手段以外をさす広い用語としたうえで、文脈によって使い分ける。 (例) ・フィーダー交通を支える「新たな移動手段」 ・多様な輸送資源を活用した「新たな移動手段」 ・次世代モビリティなどの「新たな移動手段」 |

| No | 該当ページ | 指摘内容 | 計画書への反映 |
|----|----------------|---|---|
| 9 | 76ページ 78ページ | 事業11と事業16は内容が重複しているように見えるので、分けている理由があれば、違いがわかるように記載したほうがよい。 | 76ページの事業11は、市内で提供されている施設送迎バスや福祉有償運送など、多様な輸送手段を活用するものと記載し、78ページの事業16は、事業名を「移動手段の検討における市民協働の促進」に修正したうえで、きめ細かい交通へのニーズが高い地区内において、コミュニティバスなどでは当該ニーズに対応できない場合は、ボランティア輸送など、市民協働の視点を取り入れた動手段を検討するものと記載。 |
| 10 | 76ページ 78ページ | 施設の送迎やボランティアは白ナンバーなので事故等の責任や安全面についても記載して欲しい。 | 事業16の下のコラムとして道路運送法上の許可・登録を要しない輸送の留意点を追記。 |
| 11 | 81ページ | 市民・住民の力添えがないとうまく進まない事業もあり、例えば交通安全に関する事業23は、実施主体が市・都・警察となっているが、市民・住民の理解を得ることが重要である。 | 事業23の実施主体は、交通安全計画との整合を踏まえ修正不可だが、交通安全計画においては、計画の推進という項目で、市民の役割が記載されているため、当該ページのコラムとして、公共交通の安全対策には市民の協力が不可欠であることを記載。 |
| 12 | 86ページ 87ページ | 指標について、86ページの図では年度内に評価、87ページの図では6月・2月に評価を行うように見えるため、正しいほうに統一する必要がある。 また、すべて指標を毎年度評価を行う予定なのか、数年に1回の評価予定のものがあれば、分かるようにして欲しい。 | 86ページのPDCAサイクルを修正したほか、87ページの下段に「評価指標のモニタリング・評価スケジュール表」を追加。 |
| 13 | 全体 | 専門用語が多いため用語の解説を充実させるなど工夫して欲しい。 計画書中の黄色い文字が見づらい。 | 専門用語を中心に、可能な限り用語解説を充実させる。 計画書の文字色については製本の際にデザインと合わせて検討。 |
| 14 | | 図が小さく見づらいものが多いので、工夫して欲しい。 | 図は精査し、可能な限り拡大するほか、製本の際にデザインと合わせて工夫する。 |